履修年度	2023		
担当教員	宮城 修		
連番			
曜日・時限・開講期	火曜日 2 時限 後期		
期間	後期		
授業形態			
	講義		
分野系列	〈選択科目(専門)〉		
学年	2年生		
単位	2		
開講キャンパス	東松山		
科目ナンバリング	スポーツソクテイホウ		
科目とDPの関連	Measurement Methodology in Sports		
備考			
最終更新日	2023/1/11 18:07		
授業の概要	運動やスポーツの指導者として、あるいは一人の競技者として各体力要素の測定方法や得られたデータの見		
	方について、映像や実習を交えて解説していく。		
	(1) 形態の測定について解説できるようになる。		
授業の到達目標	(2) 持久系と筋系の測定について解説できるようになる。		
	(3) コーディネーションについて解説できるようになる。		
DP一覧表			
授業の方式	対面方式		
	こちらで準備した授業資料を配布して、その資料に沿って講義形式で進めてい	ζ,	
授業の方法①	テーマによってはグループディスカッションを行い、その結果をプレゼンテーションする		
	特徴	該当有無	
	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL)	以当行無	
		+ 10	
	B:討議(ディスカッション、ディベート等)	あり	
	C: グループワーク	あり	
	D:プレゼンテーション		
	E:実習、フィールドワーク	あり	
授業の方法②	F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等)	あり	
	G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等)		
	H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業)		
	I:外国語のみで行われる授業		
	J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業		
	K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業		
	L:少人数クラス編成による授業	1	
	M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業		
	「日・国にかりたの心がにかりかとは、一		
	授業内容	担当教員	
tate a F	ガイダンス(スポーツ測定法の目的と授業内容の概説)	宮城修	
第1回	準備学修(予習・復習等)	必要な時間	
	シラバスの内容に目を通して、ガイダンスでの内容を再確認する。	4時間	
	授業内容	担当教員	
	放業的各	宮城修	
第2回			
	進備学修(予習·復習等) 	必要な時間	
	前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間	
	授業内容	担当教員	
<b>₩</b> 3□	形態の測定②(長育、幅育、周育、皮下脂肪厚)	宮城修	
第3回	準備学修(予習・復習等)	必要な時間	
	前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間	
	授業内容	担当教員	
第4回	肥満の判定基準	宮城修	
	進備学修(予習·復習等) 	必要な時間	
	前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間	
	授業内容	担当教員	
•	•	•	

ĺ	Ī		<b>自体組織の制定証</b> 体	
	第5	0	身体組成の測定評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	宮城修
			準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
	第6	<b>6</b>	身体組成を変化させるためのトレーニング方法	宮城修
	750	-	準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
		_	アライメントの測定評価	宮城修
	第7	回	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
122 774				
授業	第8	<u> </u>	形態からアライメントの測定評価まで(第1回~第7回)の振り返り	宮城修
計画			準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
	第9	ы	柔軟性(関節可動域)の測定評価	宮城修
	(毎月)	쁘	準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
			血中乳酸濃度を用いた測定評価	宮城修
	第10	)回	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
	第11		筋力とパワーの測定評価	宮城修
			準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
	第12	) (a)	最大酸素摂取量の測定評価	宮城修
	第12	기기	準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
			心拍数を用いた測定評価	宮城修
	第13	80	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
	第14	· <b>·</b> □	GPSによる動きの評価	宮城修
			準備学修(予習·復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			授業内容	担当教員
	第15	; in	柔軟性からGPSによる動きの測定評価まで(第9回〜第14回)の振り返り	宮城修
	7515	<b>,</b> —	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
			前回授業配布の資料に目を通しておくこと	4時間
			毎回 授業の見後に課題を与うていま しを担い スキらいます	
フィードバ	ックの方法		毎回、授業の最後に課題を与えてレポートを提出してもらいます。	
			意見や質問があった場合は次回以降の授業でフィードバックする。   佐田オス教科型はもりません。	
が行首			使用する教科書はありません。 測定と評価(山本利春著,Book House HD),体力・運動能力測定法	/ 西萬 禾舄 绰 土收给事
参考文献	ぱなど		,	(四風 方刪 柵, 入修路音
	<b>郭冻七</b> 法	<b>割本/0/ \</b>	<u>店)等。</u>	
	評価方法	割合(%)		
成績評	筆記試験		中間試験40%、期末試験40%	
価の方	実技評価		なし *** -   ***	
法·基準	レポート評価		授業内のレポート	
	平常点評価		授業への取り組む姿勢	
	その他	0		#1545 <del>\ \</del>
履修上の	注意		毎回、授業の最後に課題を与えてレポートを提出してもらいますので、授業への積	∮極的参加を期待します。

	研究室:東松山校舎9号館1階110研究室		
\+\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
連絡先・連絡方法など	E-mail address : omiyagi@ic.daito.ac.jp		
	オフィスアワー:前期金曜13:30-14:30 後期金曜13:30-14:30 (研究室にて)		
実務経験①	なし		
実務経験②	なし		
その他	スポーツや健康の指導現場で使用されている体力(形態と機能)の測定方法や評価について取り上げ、ス		
ての他	ポーツ測定法に関する理解を深めていきます。		